



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月3日

上場会社名 イー・ガーディアン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6050 URL <https://www.e-guardian.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高谷 康久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐藤 伸 TEL 03-6205-8859
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,908	2.4	411	2.4	412	4.6	245	13.3
2024年9月期第1四半期	2,839	△6.5	401	△14.4	393	△17.9	216	△34.8

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 243百万円 (7.7%) 2024年9月期第1四半期 226百万円 (△30.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	21.27	—
2024年9月期第1四半期	19.06	—

(注) 「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定上、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	12,987	11,284	86.9
2024年9月期	13,360	11,404	85.4

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 11,284百万円 2024年9月期 11,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	31.00	31.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,044	5.7	781	△11.0	782	△10.3	522	△2.6	45.13
通期	12,365	8.5	1,819	6.7	1,824	6.8	1,220	15.4	105.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

「1株当たり当期純利益」の算定上、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	11,933,516株	2024年9月期	11,933,516株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	399,910株	2024年9月期	399,718株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	11,533,658株	2024年9月期1Q	11,354,488株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善していく中で、緩やかに回復しております。一方で、不安定な世界情勢の長期化を受けた物価上昇や米国の政策動向、金融資本市場の変動等の影響により、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く国内のインターネット関連市場では、動画視聴やEC（インターネット通販）サービス、F i n t e c h関連サービスの拡大・成長傾向が継続しております。また、今後もインターネットにおける技術革新はますます進み、様々なサービスが展開されていくものと予想されますが、リモートワークの定着・拡大に伴うセキュリティへの不安の高まりやサプライチェーンのサイバーリスクなどサイバーセキュリティの課題は年々増え、かつ深刻化しており、全てのインターネットユーザーが安心して利用できるよう、安全性を求める声は引き続き高まりを見せております。

このような環境のもと、当社グループは経営理念「We Guard All」を掲げる総合ネットセキュリティ企業として、「AIと人のハイブリッド」を強みに、高品質かつ高効率のセキュリティワンストップサービスを提供してまいりました。

当第1四半期連結累計期間では、EC・フリマサイト向けのカスタマーサポート、F i n t e c h関連業務が堅調に拡大いたしました。また、引き続き営業体制の強化、顧客との関係構築に注力した結果、既存顧客の売上高が増加いたしました。サイバーセキュリティ事業では、WAF（※1）の拡販は堅調に推移し、セキュリティエンジニアを中心とした採用、教育の強化に注力いたしました。

さらに、株式会社チェンジホールディングス（以下「チェンジHD」といいます。）との協業に関する取り組みに関してもソーシャルサポート等の主力事業及びサイバーセキュリティ事業において、チェンジHDグループの既存外注業務の当社への移管が拡大するとともに、相互の顧客基盤を活用した共同提案を実施いたしました。

加えて、メールテンプレートツール「h i n a g a t a」への生成AIの実装を含む改修や生成AIを活用した翻訳システム「E G T r a n s W o r k s」などシステムの開発を実施いたしました。

また、株主優待費用を第1四半期に計上し、採用及び教育を中心とした社内体制強化への取り組みを行うとともに、顧客との価格交渉、各センターの採算性強化に注力いたしました。

用語説明

（※1）Web Application Firewallの略称。ウェブアプリケーションの脆弱性を悪用する攻撃を検出・防御し、ウェブサイトを保護するためのセキュリティ製品。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,908,387千円（前年同期比2.4%増）、営業利益は411,274千円（前年同期比2.4%増）、経常利益は412,122千円（前年同期比4.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は245,299千円（前年同期比13.3%増）となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はありません。業務の種類別の業績は以下の通りであります。

① ソーシャルサポート

ソーシャルサポートは、ソーシャルWebサービス等の様々なインターネットサービスを対象に、投稿監視、カスタマーサポート及び風評調査等を提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、EC・フリマサイト向けのカスタマーサポートが伸長するとともに、FinTech関連サービスにおいて、本人確認や加盟店審査、監視業務の既存案件が拡大いたしました。また、引き続き営業体制を強化し、顧客との関係構築に注力した結果、既存顧客の売上高が前年同期比で増加いたしました。

さらに、チェンジHDとの協業として、チェンジHDグループの既存外注業務の当社への移管が進捗するとともに、エンタープライズ系デジタルBPO領域の拡大に向け、既存顧客への共同提案を実施いたしました。

その結果、売上高は1,867,365千円（前年同期比12.3%増）となりました。

② ゲームサポート

ゲームサポートは、ソーシャルゲームを対象に、主にカスタマーサポート及びデバッグ業務等を提供しております。

当第1四半期連携累計期間においては、引き続き海外ゲーム会社のローカライズ案件（言語翻訳や調整等の支援）からのクロスセル展開、及び既存顧客からの案件創出に注力いたしました。しかしながら、国内ゲーム市場は変わらずその規模は大きいものの、大型のヒットタイトルに恵まれず、減収となりました。

その結果、売上高は338,188千円（前年同期比19.7%減）となりました。

③ アド・プロセス

アド・プロセスは、インターネット広告審査業務及び運用代行業務を提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、EC・フリマサイト向けの広告審査、広告関連業務の売上高が前年同期比で増加いたしました。また、市場環境や需要を捉えた顧客開拓に注力し、新規案件の獲得に取り組みました。しかし、既存顧客の売上高の減少を吸収できず、減収となりました。

その結果、売上高は341,236千円（前年同期比3.9%減）となりました。

④ サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティは、主に脆弱性診断、WAF、セキュリティの経営課題を解決するコンサルティングサービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、マーケティング施策が功奏し、クラウド型WAF「SiteGuard Cloud Edition」の売上高が前年同期比で増加いたしました。また、ホスト型WAF「SiteGuard Server Edition マネージドライセンス」の提供を開始いたしました。

さらに、セキュリティエンジニアを中心とした採用、教育を強化するとともに、チェンジHDとの共同提案等の取り組みに注力いたしました。

一方で、脆弱性診断においては、前年同期比で減収となりました。

その結果、売上高は209,848千円（前年同期比1.1%減）となりました。

⑤ その他

その他は、主にハードウェアに対するデバッグ業務を提供しております。完全子会社であるEGテストサービス株式会社が、30年以上の経験とノウハウに裏打ちされた高品質なサービスを訴求し、深耕営業、新規開拓に取り組みました。

その結果、売上高は151,747千円（前年同期比19.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、11,583,995千円となり、前連結会計年度末における流動資産11,870,273千円に対し、286,278千円の減少（前連結会計年度末比2.4%減）となりました。

これは主に、現金及び預金が279,454千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、1,403,838千円となり、前連結会計年度末における固定資産1,490,092千円に対し、86,254千円減少（前連結会計年度末比5.8%減）となりました。

これは主に、有形固定資産が17,488千円減少、のれんが24,063千円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、12,987,833千円（前連結会計年度末比2.8%減）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,703,591千円となり、前連結会計年度末における負債1,956,206千円に対し、252,614千円の減少（前連結会計年度末比12.9%減）となりました。

これは主に、流動負債の未払金が103,963千円増加した一方、未払法人税等が346,511千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、11,284,241千円となり、前連結会計年度末における純資産11,404,159千円に対し、119,918千円の減少（前連結会計年度末比1.1%減）となりました。

これは主に、剰余金の配当363,070千円を実施した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益245,299千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度の業績予想は、2024年11月5日公表時点から変更なく、現時点で業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,402,138	10,122,684
売掛金	1,342,350	1,310,808
仕掛品	6,948	16,295
その他	119,103	134,455
貸倒引当金	△267	△248
流動資産合計	11,870,273	11,583,995
固定資産		
有形固定資産	570,101	552,612
無形固定資産		
のれん	288,761	264,698
ソフトウエア	44,596	41,421
その他	84,195	73,710
無形固定資産合計	417,554	379,829
投資その他の資産		
敷金及び保証金	400,717	408,052
その他	101,718	63,343
投資その他の資産合計	502,436	471,395
固定資産合計	1,490,092	1,403,838
資産合計	13,360,366	12,987,833
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,434	4,117
未払金	810,693	914,657
未払費用	14,235	7,850
未払法人税等	481,106	134,595
未払消費税等	165,652	195,400
賞与引当金	90,514	49,894
その他	159,374	215,979
流動負債合計	1,725,011	1,522,494
固定負債		
役員株式給付引当金	117,962	124,091
長期預り保証金	47,644	32,359
その他	65,588	24,647
固定負債合計	231,194	181,097
負債合計	1,956,206	1,703,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,967,618	1,967,618
資本剰余金	1,989,975	1,990,153
利益剰余金	8,125,677	8,007,906
自己株式	△714,940	△715,351
株主資本合計	11,368,330	11,250,328
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	35,828	33,913
その他の包括利益累計額合計	35,828	33,913
純資産合計	11,404,159	11,284,241
負債純資産合計	13,360,366	12,987,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,839,862	2,908,387
売上原価	2,012,434	2,009,658
売上総利益	827,427	898,728
販売費及び一般管理費	425,637	487,454
営業利益	401,790	411,274
営業外収益		
補助金収入	553	2,579
助成金収入	715	1,199
その他	917	370
営業外収益合計	2,186	4,148
営業外費用		
為替差損	9,956	1,926
その他	173	1,372
営業外費用合計	10,129	3,299
経常利益	393,846	412,122
特別損失		
固定資産除却損	4,474	0
資本業務提携・増資関連費用	57,960	—
特別損失合計	62,435	0
税金等調整前四半期純利益	331,411	412,122
法人税、住民税及び事業税	87,720	133,283
法人税等調整額	27,262	33,540
法人税等合計	114,983	166,823
四半期純利益	216,427	245,299
親会社株主に帰属する四半期純利益	216,427	245,299

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	216,427	245,299
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	9,625	△1,915
その他の包括利益合計	9,625	△1,915
四半期包括利益	226,053	243,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,053	243,383

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額及びその他償却額は、以下の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	23,767千円	21,210千円
のれんの償却額	24,063千円	24,063千円
その他償却額	10,485千円	10,485千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、インターネットセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。